

# 中野毅先生略歴・業績一覧

## A Brief Record of Professor Nakano's Achievements

1947年11月29日 茨城県で生まれる。

### 学歴

1974年3月 東京大学文学部西洋史学科卒業 文学士号取得  
1975年4月 筑波大学大学院修士課程地域研究研究科入学（アメリカ研究, 宗教学専攻）  
1977年3月 同上修了 国際学修士号取得  
1977年4月 筑波大学大学院博士課程哲学思想研究科研究生  
1978年4月 筑波大学大学院博士課程哲学思想研究科入学（宗教学専攻）  
1983年3月 同上単位取得満期退学 文学修士号取得  
2001年3月 博士（文学）号取得。筑波大学大学院博士課程哲学思想研究科

### 職歴

1981年4月 創価大学平和問題研究所客員研究員  
1982年1月 大学設置審議会教員組織審査判定資格（創価大学，講師，社会学）  
1983年4月 創価大学比較文化研究所専任講師  
1984年4月 創価大学文学部社会学科兼任講師  
1984年4月 日本大学法学部非常勤講師（～1986年3月）  
1985年4月 創価大学文学部社会学科専任講師，同比較文化研究所兼任所員  
1986年4月 創価大学文学部社会学科助教授  
1988年4月 イギリス・オックスフォード大学にて在外研究（～1989年3月）  
1988年9月 オックスフォード大学オール・ソールズ・カレッジ客員研究員  
（Visiting Fellow）（～1989年3月）  
1992年4月 創価大学文学部社会学科 教授（～現在）  
1995年4月 創価大学大学院文学研究科社会学専攻博士前期課程特論担当  
桜美林大学国際学部非常勤講師（～2017年9月）  
1997年4月 学習院大学非常勤講師（～2014年3月）  
2001年4月 創価大学大学院文学研究科社会学専攻博士前期課程演習担当

津田塾大学非常勤講師 (～2002年3月)

- 2004年4月 創価大学大学院文学研究科社会学専攻後期課程担当, 現在に至る  
 2007年4月 創価大学文学部人間学科教授 (学科再編による移行), 現在に至る  
 2012年4月 東京大学文学部宗教学科・同大学院非常勤講師 (～2013年3月)

#### 学会および社会における活動等

- 1975年7月 日本宗教学会会員  
 1976年10月 日本社会学会会員  
 1978年12月 国際宗教社会学会 (ISSR) 会員  
 1979年10月 宗教法学会会員  
 1979年11月 筑波大学哲学思想学会会員  
 1982年2月 日本アメリカ学会会員  
 1984年4月 比較思想学会会員  
 1984年11月 財団法人・東洋哲学研究所理事 (～2003年3月)  
 1985年1月 宗教社会学研究会代表世話人 (～1986年1月)  
 1987年9月 日本宗教学会評議員  
 1988年10月 アメリカ宗教社会科学学会 (SSSR) 会員  
 1989年1月 イギリス社会学会宗教社会学部会員  
                   アメリカ宗教社会学会 (ASR) 会員  
                   日本印度学仏教学会評議員 (～2003年3月)  
 1993年2月 (財) 現在 (公財) 国際宗教研究所評議員 (～2017年7月。現在, 顧問)  
 2001年10月 日本宗教学会理事  
 2005年10月 日本宗教学会情報化委員会委員長 (～2008年9月)

#### 業績目録

##### 【編著書】

- 『戦後日本の宗教と政治』単著, 2003. 3. 10, 大明堂, 2004. 2, 原書房より再刊  
 『宗教の復権—グローバリゼーション・カルト論争・ナショナリズム』単著, 2002.  
     9. 30 東京堂出版  
 『日本の宗教と政治—近現代130年の視座から』共編著, 2001. 3. 15, 成文堂, 國學院  
     大學日本文化研究所編, 1. シンポジウム, 2. 講演150—189頁  
 『比較文化とは何か—研究方法と課題』編著, 1999. 3. 15, 第三文明社, 創大比較文  
     化研究叢書第1巻, 序論執筆  
 『宗教とナショナリズム』共編著, 1997. 5. 10, 世界思想社, 序, I—4執筆  
 『カトリックと創価学会』共編著, 1996. 6. 30, 第三文明社, 南山宗教文研究所編  
 『友人葬を考える』共編著, 1993. 5. 3, 第三文明社, 第1章1. 第3章執筆

- 『アメリカの宗教伝統と文化』責任編集, 1992. 9. 9, 大明堂, 井門富二夫編『アメリカの宗教』第1巻, 第2章執筆
- 『占領と日本宗教』責任編集, 1993. 8. 15, 未来社, 井門富二夫編, 第1章, あとがき, 執筆

#### 【翻訳書】

- 『宗教の社会学』共訳, 2002. 8. 30, 法政大学出版局, B. R. Wilson 著
- 『タイム・トゥ・チャント』単独訳, 1997. 10. 16, 紀伊國屋書店, B. R. Wilson, K. Dobbelaere 著
- 『現代宗教の変容』共訳, 1979. 1. 5, ヨルダン社, B. R. Wilson 著

#### 【学位論文】

- 『戦後日本国家と民衆宗教の政治参加－宗教学的の一考察－』筑波大学大学院博士課程哲学思想研究科提出, 2001. 3. 21 博士(文学)号取得論文
- 『アメリカ合衆国と宗教的少数者－近代社会における国家と宗教との相互関係の諸相－』筑波大学大学院博士課程哲学思想研究科提出, 1982. 10, 文学修士号取得論文
- 『アメリカにおける政教分離概念の展開』筑波大学大学院修士課程地域研究研究科提出, 1977. 12, 国際学修士号取得論文

#### 【学術論文】

- 書評 西山茂著『近現代日本の法華運動』(春秋社, 2016年), 2017. 3. 16, 『創価人間学論集』第10号89-99頁
- 「宗教的平和主義の諸類型と日本国憲法」2016. 3. 20, 『ソシオロジカ』第40巻1・2号, 93-107頁
- 「戦後民主主義と創価学会の戒壇建立運動」2015. 4. 8, 『本門戒壇論の展開』本化ネットワーク叢書3, 147-179頁
- 「沖縄返還に伴う宗教団体の法的地位の変遷と宗教行政」2014. 11. 10, 『宗教法』第33号, 131-149頁
- 「戦後日本社会と創価学会運動－社会層と政治進出との関連で－」2014. 7. 20, 西山茂編『近現代の法華運動と在家教団』291-321頁
- 「進化生物学・認知科学の発展と宗教文化」(現代人間学考3) 2014. 3. 16, 『創価人間学論集』第7号1-22頁
- 「沖縄占領と宗教法人」2013. 3『宗教研究』第86巻4輯, 49-50頁
- 英文書評 Benjamin Dorman, *Celebrity Gods*, Hawaii UP, 2012, 2012. 12, JJRS39/2, pp.395-399.
- 「カルト」831-832, 「国教・国民宗教」837-838, 「祭政一致」840-841, 「市民宗教」844-845「政教一致・政教分離」862-864, 2012. 10. 30, 『宗教の事典』(山

折哲雄監修) 朝倉書店

「近代化・世俗化・宗教—危機の時代からの再考察—」2012. 3, 『宗教研究』第85巻4  
輯, 209-211頁

「近代化・世俗化・宗教—危機の時代からの再考察—」2012. 3. 10, 『ソシオロジカ』  
第36巻, 第1・2号, 149-156頁

「人類進化と文化の形成—現代人間学考2」2011. 3. 10, 『創価人間学論集』第4号, 創  
価大学人間学会, 27-55頁

「日本の大学における人間学—現代人間学考1」2010. 3. 10, 『創価人間学論集』第3号,  
創価大学人間学会, 33-47頁

「民衆宗教としての創価学会—社会層と国家との関係から—」2010. 6. 5, 『宗教と社  
会』第16号, 111-142頁

書評: メレディス・B・マクガイア著『宗教社会学—宗教と社会のダイナミック  
ス』(明石書店, 2008年) 2008. 12, 『宗教研究』第82巻第358号

「9. 11同時多発テロとグローバル化」2007. 3. 10 『ソシオロジカ』第31巻, 創大社会  
学会, 1-29頁

「宗教とグローバリゼーション」2007. 2. 10, 『聖学院大学総合研究所紀要』No.37, 18  
-50頁

「グローバリゼーション論の再検討と宗教問題」2006. 3. 20, 『ソシオロジカ』30巻2号,  
19-43頁

「宗教化する政治・政治化する宗教」2005. 6. 30, 『現代宗教2005』東京堂出版, 50-  
82頁

“Shintoism” 2005. 6, Encyclopedia of Sociology, Blackwell Ltd.

「国家と宗教」「ナショナリズム」「グローバル化」2005. 3. 10, 棚次・山中編『宗教  
学入門』ミネルヴァ書房, 196-200頁

Forms and Significance of Political Participation by Buddhists in Japan

2004. 8. 16, 韓国佛子教授学会紀要, 第10巻, pp.81-113.

「カルト／セクト論争と宗教的ナショナリズム」2004. 1. 30, 荒木美智雄編『世界の  
民衆宗教』ミネルヴァ書房395-408頁

「教団類型論」「B. R. ウィルソン」「宗教的ナショナリズム」ほか, 2004, 井上順  
孝編『現代宗教事典』弘文堂

“Buddhism in Japan - a brief history and some features”, 2003. 8. 18, 韓国佛子教  
授学会紀要, 第9巻, pp.95-115.

“Anti-Cult/Sect Campaign de la religion: Momorias de la Interpretaciones actuales  
as New Nationalism” 2003. 5 XXVI Conferencia Internacional SISR, Mexico,  
2001

「カルト／セクト論争と現代ナショナリズム」2002. 1. 15, 『東洋哲学研究所紀要』第  
17号, 130-143頁

- 「カルト／セクト論争と宗教的ナショナリズム」2001. 12. 10, 『ソシオロジカ』第26巻, 創価大学社会学会, 25-41頁
- 「文化闘争としてのアメリカ・カルト論争」2001. 11. 10, 『宗教法』第20号, 宗教法学会, 167-193頁
- 「戦後の政教問題と宗教の政治活動」2001. 3. 15, 國學院大學日本文化研究所編『日本の宗教と政治』成文堂, 150-189頁
- 「宗教研究と現象学—宗教現象学と現象学的社会学の相関性をめぐって—」2001. 3. 10, 『ソシオロジカ』第25巻, 創価大学社会学会, 23-55頁
- 「バクチヴェーダーンタ・スワミーとクリシュナ意識運動」2000. 10. 25, 島・坂田編『聖者たちのインド』春秋社, 47-69頁
- 「戦後の政教問題と宗教の政治活動」1999. 9. 25, 『國學院大學日本文化研究所紀要』第84号105-139頁
- 「バクティベダンタ・スワミとクリシュナ意識運動」1999. 3. 10, 『創価大学比較文化研究』第16巻, 33-50頁
- 「カルトは存在するか」1998. 4. 1, 『現代のエスプリ』No.369, 110-119頁
- 「宗教・民族・ナショナリズム」1997. 5. 10, 中野毅他編『宗教とナショナリズム』世界思想社, 序1-26頁
- 「反カルト運動とアメリカ・ナショナリズム」1997. 5. 10, 同上95-123頁
- “Religion and State” 1996. 6 N. Tamaru & D. Reid (eds.), Religion in Japanese Culture, Kodansha International, Ltd., pp.115-136
- アメリカ・メキシコ SGI 調査報告1996. 6. 15, 文部省国際科学研究費補助分担金研究報告書
- “The Spirit of Tolerance and Mahayana Buddhism” 1996. 5, The Journal of Oriental Philosophy, Vol.6, pp.58-69.
- 「アメリカ合衆国およびメキシコ合衆国における SGI 運動—現地調査報告 (1) —」1996. 3. 10, 『創価大学比較文化研究』第14巻, 155-203頁
- 「カルトと反カルト」1995. 11. 11, 『宗教学がわかる』(Aera Mook 11) 朝日新聞社, 150-155頁
- 「仏教と葬儀—「友人葬」について—」1995. 7, 『出あい』11巻4号, 日本キリスト教協議会 (NCC) 研究所, 41-52頁
- 「アメリカにおける反カルト運動」1994. 12. 10, 『東洋哲学研究所紀要』第10号, (1) - (24) 頁
- 「宗教社会学理論の展開」1994. 6. 10, 井上順孝編『現代日本の宗教社会学』世界思想社第2章
- 「アメリカの対日宗教政策の形成」1993. 8. 15, 井門富二夫編『占領と日本宗教』未来社, 第1部第1章
- 「政教分離社会の展開とデノミネーションナリズム」1992. 11. 10, 井門富二夫編『アメ

- リカの宗教—USA Guide 8』弘文堂, 58-92頁
- 「政教分離社会とプロテスタンティズム」1992. 9. 9, 井門富二夫編『アメリカの宗教  
伝統と文化』大明堂, 第一部第2章
- 「日本の宗教教団と経済活動」1992. 2『東洋学術研究』31巻1号, 52-67頁
- “Soka Gakkai and its Peace Movements” 1992.2, Religion Today, Vol.7, No.2 King's  
College, London.
- “Ecumenism and Peace Movements in Postwar Japan” 1991. 10, Religion Today,  
Vol.7, No.1, King's College, London.
- 「イングランド国教制の論理」1990. 11,『創価大学創立20周年記念論文集』, 633-640  
頁
- 「アメリカの対日宗教政策の形成」1990. 7. 1,『創価大学比較文化研究』第7号, 100-  
135頁
- 「民衆宗教と政治—戦後日本における新宗教の政治活動—」1990. 3, 文部省科研費総  
合研究『現代日本民衆宗教史の総合的研究報告書』
- “New Religions and Politics in Post-war Japan” 1990. 3,『ソシオロジカ』第14巻2号,  
創価大学文学部社会学会, 1-29頁
- 《研究報告》オックスフォード報告, 1990. 3,『ソシオロジカ』第14巻2号, 71-84頁
- 「政治との交錯」1990. 3. 10, 井上順孝他編『新宗教事典』弘文堂
- 「アメリカの対日政策における宗教概念をめぐって」1989. 3. 30『宗教法』第七号,  
宗教法学会, 87-165頁
- “Buddhism, Peace and the State in Modern Japan”1989. 3『創価大学比較文化研究』  
第6巻, 52-76頁
- “The American Occupation and Reform of Japan's Religious System”1987 .7. 3  
Journal of Oriental Studies, Vol.26, No.1.
- 「占領と日本宗教制度の改革」1987. 5. 3,『東洋学術研究』26巻1号, 174-193頁
- 「近代日本における仏教と平和」1986. 11. 1, 高村忠成編『平和の創造と宗教』第三  
文明社
- 「世俗化論再考の諸問題」1986. 5,『東洋学術研究』第25巻1号・東洋哲学研究所, 104  
-120頁
- “Buddhism and Peace in Modern Japan”1986, Buddhism and Leadership for Peace  
創価大学平和問題研究所発行英文論文集
- 「近代日本における仏教と平和」1985. 12. 20,『東洋学術研究起用』第1号, 東洋哲学  
研究所, 55-77頁
- “Buddhism, Peace and the State in Japan” 1984. 12. 20,『創価大学比較文化研究』第  
2巻, 269-292頁
- 「世俗化論再考序説—政治と宗教との新たな出会い—」1985. 11,『理想』No.630, 100  
-112頁

- 「アメリカ社会と NSA (2) —米大陸での発展 (その1) —」1984. 2. 10, 『教学研究 4』(『東洋学術研究別冊』), 175-189頁
- 「平和主義再洗礼派における教会と国家—メノー・シモンズと非暴力無抵抗主義—」1982. 12. 20, 『創価大学平和研究』第4号, 73-106頁
- 「良心的兵役拒否と信教の自由」1981. 12. 20, 『創価大学平和研究』第3号, 76-100頁
- 「アメリカ社会と NSA—ハワイの場合—」1981. 9. 10, 『教学研究2』(『東洋学術研究別冊』)
- 「ハワイ日系教団の形成と変容—本派本願寺教団と日系コミュニティー—」1981. 6. 30, 『宗教研究』Vol.LV-1, No.248, 日本宗教学会, 45-72頁
- 「ハワイ州の政教関係と法制度」1981. 2. 21, 柳川啓一・森岡清美編『ハワイ日系宗教の展開と現況—ハワイ日系人宗教調査中間報告書—』東大文学部宗教学研究室
- 「現代宗教の特質と機能—宗教社会学の方法と実際—」1979. 5. 10, 『東洋学術研究別冊』No.9

# 【一般論考】

- 「展望：第28回 ISSR/SISR ザグレブ大会報告」2006. 6. 3, 『宗教と社会』第12号
- 「フランス国民議会の理性」1996. 6. 1, 『潮』1996年6月号
- 「日本宗教の社会活動」1996. 6. 6, 『東洋学術研究』35巻1号
- 鼎談司会「民主主義と信教の自由を考える」1996. 6. 6, 『東洋学術研究』35巻1号
- 鼎談司会「今、宗教の社会的役割を問う？」1995. 5. 3, 『東洋学術研究』34巻1号
- 資料「現代日本の宗教と政治関係年表」1995. 3. 25, 平成6年度科研費研究成果報告書 (代表：荒木美智雄)
- 「宗教団体および一般的な信仰に関する法律」(メキシコ) 1995. 3, 『創価大学比較文化研究』第12巻
- 「ポストモダンの仏教運動」1994. 11. 1, 『潮』11月号
- 「折伏・座談会・友人葬—在家主義法華系新宗教における自己教化運動—」1994. 3. 1, 『現代宗教研究』第28号, 日蓮宗現代宗教研究所, 262-287頁
- 対談司会「続・宗教における伝統と現代性」1993. 9, 『東洋学術研究』32巻2号
- 対談司会「宗教における伝統と現代性」1991. 6. 15, 『東洋学術研究』30巻2号
- コメント「近代合理主義の止揚と宗教の復権」1990. 9. 25, 『東洋学術研究』29巻3号
- 鼎談「国際化と日本文化」1990. 9. 25 『東洋学術研究』29巻3号

# 【翻訳論文】

- B・R・ウィルソン「現代社会における宗教の機能」1979. 6. 30, 『東洋学術研究』18巻3号
- B・R・ウィルソン「近代科学における宗教社会学の学問的位置」1981. 10. 10, 『東洋学術研究』20巻2号

- B・R・ウィルソン「大学の使命と道徳的価値」1986. 3. 20, 『創価大学比較文化研究』 第3巻
- R・ロバートソン「グローバル化・国際化と宗教」1988. 11. 25, 『東洋学術研究』 27巻3号
- M・F・ネフスキー「天地の公道」1990. 6, 『東洋学術研究』 29巻2号
- N・J・デメラス「宗教と政治と国家」1997. 5. 3, 『東洋学術研究』 36巻1号
- B・R・ウィルソン「現代西洋における創価学会運動」1998. 11. 18, 『東洋学術研究』 37巻2号
- J・A・ベックフォード「ヨーロッパにおけるカルト論争」1998. 11. 18, 『東洋学術研究』 37巻2号